

＜第6回テーマ別懇談会＞

- (1) 日 時 2020年2月12日(水) 13:30～16:00
- (2) 場 所 新潟大学産学連携共同研究棟2号棟 サイエнтиフィック・ビジュアライゼーション室
- (3) 主 催 新潟大学地域創生推進機構
- (4) 参加者 県、市町村等関係者 約30人
- (5) ミニ講義
○基本テーマ
「縮小型社会における建築ストック活用の可能性と空き家問題の予防策」

＜テーマ設定の趣旨＞

人口減少に伴う縮小型社会を向かえる中、自治体には都市空間の量的拡大から質的充実へと目標の転換を図り、住民・市民との協働による持続可能で個性のあるまちづくりや既存の建築ストックの活用を計画、支援、実践していくことが求められています。

今回の懇談会では、建築環境工学と都市デザインの視点から人口減少や空き家の増加といった社会的課題を読み解き、空き家問題の予防策や更新手法について提案し、参加者の皆様と一緒に未来を見据えた方策の導出を目指していきたいと考えております。

講師 及び ミニ講義テーマ

新潟大学教育学部 教授 飯野 由香利

○テーマ「公営住宅の集会所の温熱環境改善と空き家問題の予防策の提示」

- ・断熱材や設備などを付加することによって建築環境の改善を図り、建築ストックを住民が協働する際の拠点として整備した事例を紹介します。
- さらに、家主に空き家問題を周知し、自宅の将来を見定める1手法を提示します。

新潟大学工学部 准教授 松井 大輔

○テーマ「建築ストックの価値づけと再生に向けた支援・実践」

- ・主に歴史的建築物を対象とした価値評価とブランディング、再生に関わる各種支援の整備と再生の実践について、全国各地の事例を通して説明します。

(6) 参加者との意見交換

- 講 師 教育学部生活環境講座 教授 飯野 由香利
工学部建築学プログラム 准教授 松井 大輔

